

平成31年度(令和元年度) 公立学校施設の耐震改修状況
フォローアップ調査の結果(文科省調査抜粋)について

【構造体の耐震化状況】

(平成31年4月1日現在)

※ 構造体：コンクリート造、鉄骨造等の躯体

学校区分	年度	耐震化率			耐震性のない 建物数 (奈良県)
		奈良県	全国平均	順位	
幼稚園	H31(R1)	92.2%	95.5%	36	17棟
	H30	(89.6%)	(94.6%)	(38)	(23棟)
小中学校	H31(R1)	99.6%	99.2%	26	6棟
	H30	(99.5%)	(99.2%)	(27)	(8棟)
高等学校	H31(R1)	94.3%	98.7%	45	17棟
	H30	(89.9%)	(98.2%)	(46)	(31棟)
特別支援学校	H31(R1)	100.0%	99.6%	1	0棟
	H30	(100.0%)	(99.4%)	(1)	(0棟)
合計	H31(R1)	98.1%	99.0%	-	40棟
	H30	(97.1%)	(98.9%)	-	(62棟)

※ 調査時点は、両年度とも4月1日現在

※ H31. 4. 1現在 小中学校(非木造)耐震化未完了の市町村(耐震性のない建物数、完了見込年度)

- ・奈良市 (2棟、完了見込未定)
- ・天理市 (4棟、完了見込未定)

※ 高等学校については、県立及び市村立を含む(県立高等学校に係る耐震化率はH31. 4. 1時点で94.3%)

なお、現時点(R1. 8. 9時点)において、県立高等学校の耐震化は2022年度完了見込

【屋内運動場等の吊り天井等の落下防止対策】

(平成31年4月1日現在)

※ 屋内運動場等：体育館・武道場・講堂・屋内プール

学校区分	対策実施率			対策未完了 棟数
	奈良県	全国	順位	
幼稚園	100.0%	99.1%	1	0棟
小中学校	98.5%	98.9%	31	5棟
高等学校	97.4%	94.9%	36	2棟
特別支援学校	100.0%	99.4%	1	0棟
合計	98.4%	98.1%	-	7棟

※ 調査対象は、屋内運動場等のうち高さ6mを超える吊り天井又は水平投影面積が200㎡を超える吊り天井を有する建物

※ 吊り天井・照明・バスケットゴールの全てについて落下防止対策を実施したものを対策実施済とする。

【屋内運動場等の吊り天井等以外の非構造部材の耐震点検及び耐震対策】

※ 非構造部材：天井材、内装材、外装材、照明器具、窓ガラス、設備機器、家具等 (平成31年4月1日現在)

学校区分	耐震点検(※1)実施率		耐震対策実施率(※2)	
	奈良県	全国平均	奈良県	全国平均
幼稚園	100.0%	(80.7%)	2.7%	(43.0%)
小中学校	100.0%	(88.9%)	14.7%	(43.0%)
高等学校	100.0%	(99.5%)	2.7%	(39.2%)
特別支援学校	100.0%	(99.3%)	0.0%	(45.7%)
合計	100.0%	(89.3%)	9.9%	(42.7%)

※1 全学校数に占める、「学校施設の非構造部材の耐震化ガイドブック(平成27年3月改訂版)」に基づき、学校教職員[※]又は学校設置者(専門家)による点検を実施した学校の割合

※2 全学校数に占める、耐震点検を実施した校数のうち学校設置者(専門家)による耐震点検の結果、耐震対策が不要又は耐震対策が完了した学校数の割合